

SSRだより

保護者向け

尾道市立美木中学校

令和5年 1月23日 NO. 4

美木中学校のピア・サポートトレーニング

ピア・サポートトレーニングもいよいよ終わりを迎えようとしています。
先日は、友だちが他の友だちや先生の悪口を言っているのを聞いて不快に思っている友だちをどのようにサポートするかを考えるピア・サポートトレーニングを行いました。

トレーニングを受けている生徒の感想

「不満をもっている人が集まると雰囲気が悪くなるんだなと思った。また、人の悪いところだけを見るのではなく、良いところをみるようにすれば関係はうまくいくのと思った。」



「気にしないでいいよ、って言うのも大事だと思うけど、先生の意見を聞いて、まず最初は聞くことが必要だなと思いました。欠点の方が見えやすいけど他人の良いところも欠点も認められる人間になりたいと思った。相互承認は大事だと思う。」



「悪口に関しては無視することがいいと思うが悪口を言われて悩んでいることを相談されたら全力で解決したいと思う。」

「人の悪口を言ったらその人に返ってくると、私は母親から言われ続けているので、悪口を言わないようにすることは大切なことなんだなと思った。」

「今回の活動を生かして、自分は人の悪口を言わないようにしていくことと、班活動などで誰かの意見や考えが多くの中間の意見や考えと違っていても、その考えや意見の良いところをみつけていこうと思った。」

「悪口を聞いて悩んでいる人のことを理解していきたい。また、悪口を聞いて悩んでいる人には、その人のことを意識しないようにアドバイスしたいとも思った。」

美木中学校では、悩んでいたたり、自分のことをわかってほしいと思っていたりする仲間と共に共感したり、寄り添ったりするために必要なスキルを身につけることをめざして有志の生徒にトレーニングを行っています。これから1・2年生のトレーニングを受けているピア・サポーターがいじめ防止をめざしたり、生徒同士が支え合えるよりよい人間関係を築けたりするために、自分たちにできることを考えて取り組んでいきます。